

第三回はちのへ演劇祭inはっち「はっちのえんげきさい」を観た。

この演劇祭、パンフレットに書かれた「市長あいさつ」によれば、「はっちでは、地域資源から新たな価値を生み出すことをコンセプトとして様々な事業を展開しており、その一環として、平成24年から市内演劇人の皆さんとともに」開催してきたのだそうだ。

八戸市では、中心市街地活性化のためにさまざまな取り組みを行っている。「八戸ボタルミュージアムはっち」ができたのもそのひとつ。中心市街地にぎわいを取り戻し、人口減少、少子高齢社会に対応すべく、都市機能を集積させて暮らしやすい街をつくる。そのために、はっちで「面白い」ことをたくさんやって、中心市街地に人を集めようと。

八戸小唄が静かに聞こえる客入れ。場内整理のおじちゃんが南部弁で言った。—どこに座ってもいいですよ。どうせいっぱいになるから—。実際、芝居が始まるころ、客席はほぼ満席になっていた。観たのは、最終日の最終回。1週間の公演期間、連日満席だったのだろう。人は集まっている。はっちで開催される演劇祭として、目的は達成されているようだ。

劇中、11人の役者は八戸市内の主要な建物や催事を演じる。擬人化された事物のあいだには、来歴や沿革により摩擦が生まれる。はっちは、「ポータルミュージアム」として作られた自分自身が何者なのかわからず悩む。美術館なのか、図書館なのか、なんなのか。人が集まるための建物として存在を確かなものとするため、はっちは「はっちのへ演劇祭」という祭りを生む。はっちは、演劇祭を人が集まる「重要無形民俗文化財」に育てようとする。文化財と無縁の催事と関わることを禁じ、「演劇祭は2ついる」と「八食演劇祭」を追い払う。過干渉に反抗するはっちのへ演劇祭。親子喧嘩の最中、国宝櫛引八幡宮の助言で、「何者でもない自分は何にでもなることができる」と気づいたはっちは、子どものありのままの存在も認めることができた。演出家の口立てと役者の持つイメージの相互作用で作り上げられた「はっちのえんげきさい」は、無理のない演技と心地の良いテンポで飽きることなく見ることができた。

第1回以降、八戸市では演劇をめぐる活動が活発になり、応時の熱を取り戻しているという。「地域資源から新たな価値」がうみだされ始めている。表現は観客がいなければ成立しない。フェスティバルとしての祭は、本来生活に不可欠なものではない。無駄なものである。無駄なものに人をよぶには、消費財としてお金と交換妥当な価値が必要となる。劇中、はっちのへ演劇祭が言う「楽しいことをやって人が集まってくれれば」。「楽しい」だけでは、取り壊された建物たちと同じ運命をたどってしまうのではないか。勝手に不安になる。人をよぶ価値。名の知れた作家を招聘し、注目を集めることもひとつの手だろう。しかし、町に人を呼び続けるためには、地域資源からうみだされた価値が安定したものにならなければ難しい。そのためには、安定した場もまた必要である。「面白いこと」を作り続けるのは楽じゃない。作り手が必死に作り上げるもの、それを母のように包み込んでくれる。はっちにはそんな存在でいてほしい。

筆者近況
劇団INTELVISTA所属の劇作家。8月下旬に青森市民ホールで上演が予定されている、青森演劇鑑賞協会創立60周年記念公演「還暦の歌」で、作・演出を担当。舞台作品の演出を手掛けるのは7年ぶりで、多方面から静かに注目を集めている。

あっちこっちシアターインフォ

文／沼沢豊起（劇団INTELVISTA）

はっちの母性



八戸高専演劇部 自主公演

【日時】4月25日(土) 14:00 【場所】公会堂文化ホール
【料金】無料 【問合せ】八戸工業高等専門学校

泉徳千佳・花邑一弥舞踊発表会

【日時】4月26日(日) 11:00 【場所】公会堂文化ホール
【料金】1,500円 【問合せ】泉徳千佳舞踊教室

演劇空間 スペースベン

～演劇好きのための、演劇の場～

※特別番組以外 金曜日は19時30分～、土曜日は14時～、

料金は一般前売400円／高校生以下100円（当日100円増）

※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内

容は、ホームページまたはメールマガジンをご確認下さい

八戸市柏崎1-11-8 TEL:0178-43-9876 FAX:050-3588-8350

携帯:080-6025-0990 E-MAIL:owner@spaceben.com URL:http://spaceben.com/



FANS FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP

【FANS予定】第1104～1107回
「だべり場 2015.04」の開催予定ですが、詳細はホームページで確認するか、お問合せください。

WHAT'S
“FANS”?

多目的スペース「SpaceBEN」にて、毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。

公演情報配信ご希望の方は、owner@spaceben.com宛にメールをお送りください。